

滋賀県立伊香高等学校  
滋賀県長浜市大之内町大字2-51  
TEL: 0749-82-4141

2024.09.10

GO BEYOND

「プロフェッショナル」の探究活動

伊香高通信 第6号

2 中学生に向けた説明会・体験入学を実施しました！



6月1日に米原市の県立文化産業交流会館にて、新学科説明会を実施しました。当日は、森の探究科の概要説明の後、在校生によるプレゼンテーションを行いました。中学生やその保護者の皆様、市町教育委員会、地域のの方々など、県全域から80名以上ご参加頂いた会となりました。



8月20日には、第1回体験入学を実施しました。保護者を念む約250名が参加、なかには大津市や彦根市から来た中学生もいらっしゃいました。模擬授業や進路に関する説明を實施し、伊香高校での学びの特徴や卒業後に広がる未来を想像して頂きました。

10月6日には伊香高校の活発な新活動を見学・体験できる第2回体験入学を、11月3日には県内県外より関する「森の探究科」の魅力をより深く体感する第3回体験入学を実施する予定です。また同日に中2生対象の「もりたんツアー」もを行います。引き続き中学生のみならず、にとって自分らしい進路選択の一例となるよう、伊香高校の特色や魅力を発信していきます。

3 【野球部】応援ありがとうございました！



夏の全国高校野球選手権滋賀大会3回戦が7月23日、皇子山球場で行われ、伊香高校野球部は近江高校と対戦し、惜しくも1点差で敗れベスト8という結果でした。夏の青空の下で、選手たちは存分に力を発揮してくれたものと誇ります。球場まで足を運んでいただいた方々はもちろん、パブリックコメントや即自衛などご支援いただいた多くの皆様にご感謝いたします。秋の大会では9月14日に滋賀学園と対戦します。皆様方の期待に応えられるよう今後も一層の努力と精進を重ねてまいりますので、温かく見守ってくださいますようお願い申し上げます。

4 緑日での出店



ふるさと夏まつり実行委員会のみなさまのご支援のもと、本校も木之本地区大緑日（ふるさと夏祭り）に出店いたしました。「森の探究科」のパネル展示、PRチラシの配布を実施。新学科に興味を持たれる方も多く、パネルを使った説明を行いました。また地域の子供たちとのふれあいやイベント「スタンプ作り」も作ろう」を3年生の有志で行い、緑日に訪れた様々な方々に楽しんで頂きました。

地域の皆さまの厚いご支援のもと、この夏も多種多様な活動を実施してきました。おかげさまで、今までと違った表情を見せる生徒も増えてきており、教職員一同、嬉しく思うっております。引き続き応援もどうぞよろしくお願いたします！

伊香高生や高校に関する最新の活動をお届けします！

1 6, 7, 8月も地域と連携した授業を実施しました

- ◆新学科設置に向けたプレ授業の実施
- 自然環境コース-



森、川、湖、海が繋がる滋賀県の豊かな生態系や森の様々な恵みについて学ぶ新しい学科「森の探究科」が、来年度に向け、様々なプレ授業を実施しています。美星湖の清流である西沢川・大瀬川の水生生物の調査や、クロモジを使ったアロマの蒸留体験、滋水家の養蚕も行う予定です。森や川が豊かな生態系を育んでいることで、私たちは様々な自然の恵みを受け取っているのだということを感じて貰える機会となりました。

- ◆スケートボード体験
- スポーツ健康コース-



スポーツ健康コースでは、長浜市鶴岡町の「ハットボード」さんにご協力いただき、スケートボード体験を行いました。競技の歴史や安全にやるための操作についてご説明頂いたので、体験実習を実施しました。ほぼ全員が初めて乗れるスケートボード。僅かな量移動させてくれるボードの上で、手に汗を握りながら実習に取り組みました。



「生糸を染める」というテーマのもと、初めに大森の田平七糸取り工房さんに行きました。カカタと器職を味らしながら、素晴らしい手つきで糸を染める職人のみなさんの手際の良さに驚きました。作業で使われる水は、鏡ヶ谷の湧水。この地域ならではの大切な遺産を学習しました。その後、丸三ハシモト株式会社にて工場見学を実施。大森の工房で出来た生糸が、滋養菌の塊になる工程を学びました。ものづくりにかけるこだわりと熱意を実感しました。

- ◆つるやカフェの新たなメニューを考える
- 特選クラス-



「つるやカフェの新たなメニュー」をテーマにビジネスプランを作りました。つるやパンの原料さんや日本政策金融公庫の方々に、アイデア出し方やビジネスプランの立て方についてご指導いただきました。その後の有志の生徒が、つるやカフェへの活動を実施。つるやカフェと地域の方々のご協力のもと、実際に緑日で販売することが出来ました。





**GO BEYOND**

「プロダクトイノベーション」

滋賀県立伊香高等学校  
滋賀県彦根市中之本町2-1-1  
TEL: 0749-82-4141

2025.01.30  
**伊香高通信 第8号**

**伊香高校魅力化シンポジウム**

**3月23日(日)開催!**

今年も  
やります!

令和4年度より始まった伊香高校魅力化の取り組み、様々な方にご協力いただきながら、本年度も活動を行ってまいりました。その成果や新たな学校づくり、地域との連携についてお話しする機会としてシンポジウムを開催いたします。ぜひご参加ください。

**■日時・会場**

日時	2025年3月23日(日) 13:30~15:45 (受付:13:00~)
開催場所	木之本学生会館ホール
申し込み	不要です。当日直接会場にお越しください。

**■プログラム**

<p><b>第一部:伊香高校のイマとミライ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-吹奏楽部による演奏</li> <li>-生徒による学習内容の発表</li> <li>-令和7年度開設「森の探究科」カリキュラム紹介</li> </ul>	<p><b>第二部:地域ととらに働くミライ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-「地域と伊香高校のミライ創造コンソーシアム」での取り組み紹介</li> <li>-リレートーク「地域と伊香高校が働くミライ」</li> </ul>
--	---

※本校教員であり、滋賀県立大学客員教授である水本保博より、新学科での学びに際する「産学連携の新たな課題」に関する発表を行います。  
※ロビーにコースの学習活動や部活動などの展示もしています。こちらもぜひご覧ください。

**最後に校歌を合唱します!みなさまのご来場、お待ちしております!**

**1 「木之本留学」へのご支援をお願いします!**

令和7年度から新設する「森の探究科」おかげさまで、県内初の中学生から入学したいという声も出ています。また魅力化の取り組みが認められ、令和8年度から伊香高校は、全国から1学年5名の実習生を受け入れることになりました。実習生は、現在地域の方々や団体によって下宿先を探していただいております。下宿先を支援する団体「木之本留学サポートの会」は、

**2 課外活動で躍動する伊香高生**

■近畿高等学校連動新人大会 個人戦3位入賞



1月25日に行われた第66回 近畿高等学校連動新人大会、2年生北川日彩さんが個人戦3位に入賞しました。近畿大会での入賞は令和3年1月以降となります。2月1日には、男女ともに団体戦に出場します。

■「高校生による【お祭り】の祭典2024」優秀賞 各県学生ビジネスプランコンテスト 各賞ベスト100



12月25日(水)、プロシードアワードHOKONEで「高校生による【お祭り】祭典2024」が開催され、アクトブレインシップ産学創発委員会にて、伊香高校のKOMMYCSチームによる「地域と連携したカフェメニューの開発」が優秀賞を受賞しました。この夏、「つるやカフェ」さんと協働してカフェメニュー開発・販売を行ったKOMMYCSチーム、地域のみならずにご協力いただきながら継続して得た学びをもっと発表しました。審判員の方々からは、顧客目線での商品開発と具体的に思い切ったターゲット팅を評価いただきました。

また、同チームは、日本政策金融公庫主催の高校生ビジネスプランコンテストに出場し、応募プラン数5151件の中、全国ベスト100に選出されました。2月8日(土)には京都府のKBSSホールでの成果発表会に出場します。

**3 様々な地域連携活動を実施しています**

■熱帯改修ワークショップ



今年度も、2年生の自然環境コースの授業「環境」において、生徒による伊香高校教室の熱帯改修ワークショップも実施しました。自分自身が教室の熱帯化を行うことで、事業や新築の重要性を学ぶきっかけとなりました。ご指導いただいた工務店の皆様ありがとうございました。

■木之本小との連携授業「防災スポーツ」



3年スポーツ健康コースでは、木之本小学校の3年生と6年生を対象に、楽しみながら防災に関する活動を行うことを目的とした「防災スポーツ」の授業を実施しました。

「防災スポーツ」は、防災とスポーツを組み合わせながら、競技を通じて防災意識を高め、災害時に役立つスキルを身につけることを目指しています。当日の運営および司会には高校生が取り切り、様々な競技を実施、表彰を授けて安全かつ正確に行いがけがなも発生しなかった、協力して消火活動をするバケツリレーを実施しました。

■もりのようちえん(森遊び)を実施しました



3年自然環境コースの授業では、きのこ観察コースも随分にご協力いただき、もりのようちえん(森遊び)も実施しました。森歩き、虫やキノコを探したり、薪のまきや薪の燃焼を体験したり、いろいろな遊びに寄り添います。お祭りの時には「降りたかないい」という歌が深まる時間となりました。

■森と文化・チノキを巡って山村文化を学習しました



2年地域文化コースにて、「湖川源流の森と文化を継承する会」のみなさまの指導のもと、自然と共生する山村文化について学びました。当日は、会館のすぐそばで小規模集落を訪れ、集落を巡りながら、かつ、チノキの巨木群を瞻仰するための登山を実施。その後、学校に戻りチノキ作りの一部を体験しました。今回は、イタヤカエデや小庭ごこについて学習する予定です。

今年度は、森の探究科第1期生が入学します。また地域と連携した活動「木之本留学」下部体制の構築、令和8年度全国大会に向けた広報活動など大忙しの1年となりそうです。引き続き応援をどうぞよろしくお願いいたします!

# ○新学科PRチラシ①

## 地域の方からのメッセージ

高山市環境保全課  
ゼノカーボンラボ/林業課  
**柳畑 孝佑さん**

地域資源を生かして、地域を元気に  
みなさん気づいて、森の中、自然環境の自然から  
資源を生かす一歩を踏み出すことに取り組んでいま  
す。例えば、森の木材を薪や炭、炭素の活用や  
薪炭として活用できます。また、川の清流や高品質  
の木材を生かすこともできます。今、高山市  
では、様々な事業を通じて、森と地域を元  
気にする取り組みが広がっています。地域  
資源を生かすための取組を進めています。別  
荘や人口減少により社会が大きく変化してい  
くのなかで生き残るためには、地域「フィールド」  
の学びが大切です。新学科は、地域の自然  
環境やエネルギーについても積極的に活用して学  
ぶことができます。ぜひ一緒に高品質なフィールドに  
学びましょう！

遊覧県森林科 森林科  
森林整備課 森林整備課  
**西川 晶子さん**

高品質な木材を生かす取り組み  
遊覧県では森林の育ちを育てるために、山  
地、森林整備、自然環境と関係が深いです。ま  
ずよい地味を確保する森林整備プランナーの任  
務があります。高品質な木材を生かすこと  
が、森林整備の目的にも繋がります。森林科  
の学びが「山育ち」に関係が深いです。森  
を育てることも大切なことです。森林は自然  
の恵みで、心も体もリフレッシュでき、アスカー  
クとは違った楽しさ、やりがいがあります。森  
の育ちについて学ぶことは大切なことだと思  
います。自分の好きなことや興味のあること  
を学び、やりがいを感じてほしいと思  
います。期待される木材が大きくなり、地域  
が元気に育ち、森林の恵みを感じています。これら  
が森の育ちに関係が深いです。

木工作家  
高山市地域おこし協力隊  
**齋藤 季夏さん**

木が生きていた喜びが感じられる地域  
私は高山市を中心とした高品質の木材を産出し、  
高品質の木材を生かす取り組みを行っています。  
高品質の木材を生かす取り組みを行っています。  
高品質の木材を生かす取り組みを行っています。  
高品質の木材を生かす取り組みを行っています。  
高品質の木材を生かす取り組みを行っています。  
高品質の木材を生かす取り組みを行っています。

## 遊覧県立伊香高等学校 森の探究科 案内パンフレット



新学科「森の探究科」はじまる。

## 森の探究科 学びに関する Q&A

**Q** 森の探究科では「林業」を学ぶのでしょうか？

**A** 北部地域には、豊かな森林の自然環境があり、人々の暮らしが根付いています。新学科では「森で学ぶ」をキーワードに、林業だけでなく、自然環境や再生エネルギー、地域文化など幅広い内容を学びます。

**Q** 特進クラスが無くなったのなら、大学への進学は難しいでしょうか？

**A** 新学科では、地域の未来を創造し、持続可能な地域社会を支える環境未来人材を育成します。就職から進学まで幅広く対応し、地域に貢献していきます。進学では、総合課課長の橋本先生に積極的に活用し、文理を問わず希望の進路を実現できるよう支援していきます。

**Q** これまでの普通科(共通クラスや特色クラス)はどうなるのでしょうか？

**A** 新学科「森の探究科」は、これまでの「普通科」は2クラスの編成となる予定です。普通科2クラスには、地域デザインコースとスポーツ健康コースの2コースが設定されます。森の探究科、普通科ともに基本的な五教科(英・国・数・理・社)をしっかりと学び、学校特色のある授業や体験学習を実施していきます。

**Q** 森の探究科からは理系の大学にしか進学できないのですか？

**A** 理系・文系の大学進学はもちろん、各種専門学校への進学も可能です。小規模ながらこそできる、支援センターとの連携も含め、総合課課長や大学入学共通テストなどの進学支援もしていきます。希望大学に応じた「Go Beyondプログラム」で個別指導を行います。地域の民間企業や機関への就職もサポートしていきます。

その他、学科・進路・学校生活についてご不明な点は、下記のお問い合わせ先、または体験入学でお気軽にご相談ください。

遊覧県立伊香高等学校  
〒929-0429 遊覧県高山市木之本町木之本 281  
TEL 0749-82-4141 FAX 0749-82-4477  
ホームページ <http://www.ika-shiga.ac.jp/>  
QRコード (縦向き)

**NEW**  
森・自然を通じて未来を創造する  
**森の探究科 開設**

伊香高校の魅力と学び体験! 中学生1日体験入学  
全3回 **8/20** 火 **10/6** 日 **11/3** 日  
9:00-12:00 9:00-12:00 9:00-12:00

伊香高校は令和7年度から普通科に  
**「森の探究科」**  
を新設します。

遊覧県北部地域の豊かな自然環境、森林資源などを活用し「森で学ぶ」をコンセプトに、生徒の「生き残る力」を地域とともに育みます。また、持続可能な社会と環境調和に貢献する暮らしや、人と自然が共存する持続可能な地域社会の構築に資する人材育成を行います。

令和4年度まで  
普通科 特進クラス  
普通科 特色クラス  
スポーツ健康コース  
地域デザインコース

令和7年度より  
普通科 森の探究科  
普通科 特色クラス  
スポーツ健康コース  
地域デザインコース



森・自然をテーマにした特色ある科目

**Pick Up 森のキホン**  
・春の樹木調査  
・製材所・エコハウス見学など

**Pick Up 持続可能な社会**  
・クリーンエネルギー発電所見学  
・地域の伝統産業体験の実践など

**Pick Up 森の重み**  
・生木を使った木材加工実習  
・地域の食材を使った調理実習&ディナーなど

**Pick Up 森の未来創造**  
・自分で設定した課題を探究

森の探究科の特徴

**1 Point 現場学習**  
「森・川・里・場」が水系でつながる遊覧県北部ならではの学び

**2 Point 専門と実践**  
地域内外の専門家と協働した持続可能な地域社会を学ぶ

**3 Point 地域連携**  
地元地域や高品質な木材を生かす取り組み

高山市北部は遊覧川水系の水源地であり、豊かな森林や田園風景、人々の暮らしが根付く地域です。それらの地域資源を活用し生徒の興味関心に基づいた幅広い学びを深めます。

伊香地域や高品質な木材を生かす取り組みの活用や環境・エネルギーに関する専門家が数多く活動されています。そのような専門家との協力のもと、実践的な授業を実施します。

近年、伊香地域や高品質な木材を生かす取り組みが注目されており、活発な活動が行われています。その方たちと本校が連携し、協働して地域をフィールドに学びを深めます。

森や自然に興味のある方ももちろん、自分の将来に明確な目標がなくても、これまでは違った学びと経験を通して、新しい将来を見つかることができます。

森や川、生き物、自然が好き!  
リアルな社会に臨み、学校内外の社会人と交流しを学ぶ機会!  
志望動機はさまざま!

学びから生まれる未来の夢

北部地域の森をフィールドに「森の探究科」で3年間学んだ生徒は、地域の未来を創造し、持続可能な地域社会を支える存在、環境型社会の構築に貢献する人材として、多種多様な進路に羽ばたいていきます。

**自然が大好き 産学より実習が好き!**  
Aさんの場合  
森の探究科での学び  
高校では森林が食や文化、災害防止や環境保全などの、多面的な役割を持つことも経験。

**将来の夢へ**  
Bさんの場合  
森林・環境系への進学を志望  
大学では高校で学んだ、森林・環境の活用に必要な知識をより深く身につけ、環境問題の解決に貢献していきます。

**理科系だけでなく 社会の授業も好き!**  
Bさんの場合  
森の探究科での学び  
高校では自然環境問題と産業のつながりを知り、解決には総合的な視野が必要と実感。

**将来の夢へ**  
Cさんの場合  
地域経済・政策系への進学を志望  
大学では高校で学んだ環境に関する知識を活かして深く学び、行政や企業の立場で、持続可能な社会の実現に貢献したい。

**自分の手で丁寧なものづくりがしたい!**  
Cさんの場合  
森の探究科での学び  
高校での木材加工の実習が面白かった。講師の職人さんの技術力、丁寧な作業に感動を受けた。

**将来の夢へ**  
Dさんの場合  
工場への就職を志望  
高校の実習で身につけた技術で人を笑顔にする職人になりたい。また、未来を担う若手職人の活躍も応援したい。

その他、詳しい情報はこちら(森の探究科ホームページ)

# 伊香高校「森の探究科」の学び

木の見方を学ぼう！

森林生態系を知る

森・川・里・湖の調査

遊覧艇の林業を知る

山の仕事の体験

遊覧艇と森のつながりを実現！

## 森のキホン (1年)

教室の省エネに挑戦！  
新築改修ワークショップ

省エネ建築の現場見学

循環型社会に関する学習

自然エネルギーの学習

地域のエネルギー政策に関する学習

Mother Lake Goals  
実より、あなたと私から

持続可能なまちづくりってなんだろう？

## 持続可能な社会 (2年)

トナリで組み立てて...

森の中でどんな楽しみ方がある？

キャンプ体験

森で遊ぶ・森のようちえん

湖北の巨木の文化を知る

木材加工・木造建築

## 森の恵み (2年)

・2年間の学びをもとに自分で探究テーマを決定

・自分が本当に興味のあることをとことん究めます

・リアルな現場で実践的・探究的に学び、社会での実践も目指します

森の恵みを活かした商品開発

人が集まる森づくりイベントの企画

多様な専門家と協働！

循環型社会実現に向けた挑戦

## 森の未来創造 (3年)

■カリキュラム一覧 ※この資料は令和6年10月現在のものです。一部変更になる場合があります。

森のキホン (1年)		森の恵み (2年)		持続可能な社会 (2年)	
「森のキホン」とは	座学・教員	「森の恵み」とは	座学・講師	「持続可能な社会」とは	座学・教員
森林と樹木	座学・教員	「森の恵み」とは	座学・講師	長岡市が掲げるゼロカーボンシティ	座学・講師
樹木観察の方法を学ぶ	実習・講師	春の森を味わう (山菜調理実習)	実習・教員	地球環境問題を知る	座学・教員
森林生態系と多面的機能	座学・教員	動物との関わり	座学・教員	エネルギー問題	座学・教員
森林生態系の現地調査 (山門水源の森)	実習・講師	蜜蜂の仕事体験	実習・講師	再生可能エネルギーとは	実習・教員
遊覧艇の生態系と遊覧艇	座学・講師	竹と人との関わり	座学・講師	バイオマスエネルギー	座学・講師
土壌の基礎・調査	実習・講師	木材加工・技術	実習・講師	薪・木炭利用の歴史と現在	座学・講師
生物多様性を知る	座学・教員	遊覧・びわこ材利用建築物の見学	実習・講師	再生可能エネルギー見学	実習・講師
河川と水田の生態系	座学・教員	薬草・アロマオイル実習	実習・講師	太陽光を利用した施設見学	実習・講師
樹木調査 (夏・秋)	実習・講師	草木染め実習	実習・講師	自然エネルギー (太陽光・風力) 実験	実習・講師
野鳥観察	実習・講師	森林浴・ヨガ体験	実習・講師	原子力・風力発電見学	実習・教員
森・川・里・湖のつながり調査	実習・講師	商業フォレストアドベンチャー体験	実習・講師	遊覧艇での風力発電計画	実習・講師
日本の林業、遊覧艇の林業	座学・講師	屋久島 (徳宇旅行) の森林について	座学・教員	エネルギーに関するディスカッション	座学・教員
森林の管理技術	実習・講師	木育とは	実習・講師	省エネ建築の見学	実習・講師
森林の効果見学・体験	実習・講師	木のおもちゃで遊ぶ・木育実習	実習・講師	省エネの効果検証実習	実習・講師
獣害の実態と対策	座学・講師	森で遊ぶ・「森のようちえん」実習	実習・講師	循環型社会とは	座学・教員
木材の流通・加工現場の見学	実習・講師	湖北の巨木を知る・調査	実習・講師	地元産業における環境や省エネの取組	実習・講師
木造建築の見学	実習・講師	巨木マップの作成・見学ツアー	実習・講師	遊覧艇における M&G の取組	座学・講師
木材の基礎構造	座学・教員	湖北の木の文化を知る (ケヤキなど)	座学・講師	木之本の歴史	座学・講師
森と人との関わり (歴史や文化)	座学・講師	森と地域文化の関わり	座学・講師	湖北の持続可能なまちづくりの検討	実習・講師
森林管理の課題と未来	座学・教員	様々な森林の利用について	座学・教員	持続可能な社会のあり方、検討と発表	実習・教員

※実習・講師：フィールドでの実習、外部講師 (専門家) との連携を多く取り入れています。

○新学科PRポスター



森で学ぶ  
森がキミの力になる

2025年度開設 新学科  
**森の探究科** NEW!!

GO BEYOND 超えてゆけ /  
滋賀県立 **伊香高等学校**  
TEL 0749-82-4141 FAX 0749-82-4471



**伊香高校** 遠方から入学する

# 高校生へのサポート

をしてくださる方を探しています



伊香高校では令和7年度から「寮の探究料」を新設します。滋賀県南部の中学生から「寮の探究料に入学したい!」という声を頂いています。そこで、遠方から入学してくる生徒の生活をサポートして下さる方を探しています。

木之本の町で、地域の方々と交流を深めながら、勉強や部活動に積極的に取り組める環境づくりにご協力をいただけると幸いです。

例えば、このような形でご協力頂ければと思います



下宿生のために  
朝・夕食を提供できる



生徒が自立した生活をするための  
サポート・見守り



1泊単位の寮を  
提供できる

**裏面** 高校生へのサポートをご検討くださる方は、裏面をご参照いただき、伊香高校までご連絡ください。


**滋賀県立伊香高等学校**  
〒529-0425 滋賀県長浜市木之本町木之本251  
 TEL: 0749-82-4141 FAX: 0749-82-4477

## 高校生へのサポート内容 具体例

**食事の支援**  
食事の提供 (三食、朝夕食、夕食のみ、平日のみ等、様々なパターンがあります。また数名の方で交代しながらのご支援も想定しています。)

**生活場所の支援**  
空いている部屋の貸し出し、離れや母屋の1室、現在使われていないお家、等高校生が安心して下宿生活ができる個室を提供していただければと考えています。

**生活全般への支援**  
靴元を離れて生活する高校生の見守り、声かけ、何か困った時の相談役 等  
※ご質問のある方やご関心を持たれた方々は、お気軽にお問い合わせください。  
※サポート内容・費用面などの詳細については、個別に相談させていただきます。

**ご協力を検討いただける方へ**



高校生へのサポートについて、ご協力を検討していただけたら幸いです。右記のQRコードから入力いただくか、お問い合わせ窓口までお電話もしくはFAXでご連絡ください。(FAXの場合は、こちらのご郵券裏面にそのまま返信してください。)

こちらから折り返し、ご連絡を差し上げます。

お名前	
お電話番号	
ご協力頂ける内容やご質問等	



伊香都民三万人の心をつなぐとして創設された伊香高校。新たなスタートにあたって、地域の皆様のご協力をお願いいたします。伊香高校 校長 大森文子

◆お問い合わせ窓口  
 担当：地域と伊香高のミライ創造コンソーシアム事務局 (伊香高校 教頭 中川)  
 電話：0749-82-4141 FAX：0749-82-4477




伊香都民三万人の心をつなぐとして創設された伊香高校。新たなスタートにあたって、地域の皆様のご協力をお願いいたします。伊香高校 校長 大森文子



**滋賀県立伊香高等学校**  
〒529-0425 滋賀県長浜市木之本町木之本 251